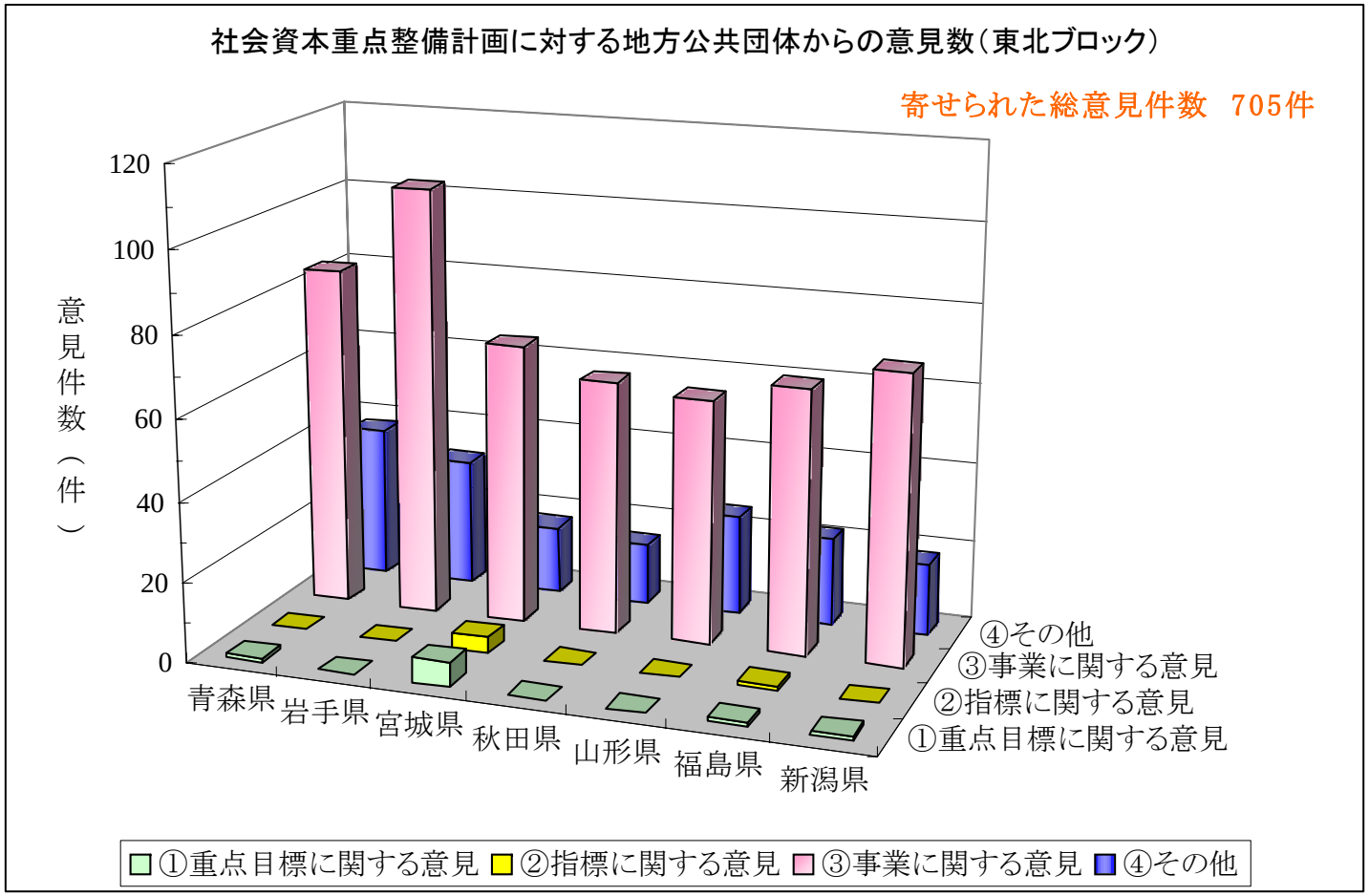
# 重点整備方針に対する市町村提案意見募集結果の概要



- 東北7県261市町村（仙台市、新潟市を除く）のうち、136市町村（約52%）から全705件もの提案・意見等が寄せられた。
- 提案意見等を精査し、重点整備方針に対する個別事業や取り組みについて反映。
- その他、頂いた提案意見については、重点整備方針に反映させるだけでなく、取りまとめし、関係機関に周知し、今後の社会資本整備の参考資料として活用予定。



## 地方公共団体への意見照会結果（東北ブロック）

| | | 東北ブロック |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 9 |
| | 主な意見 | ユニバーサルデザインについては、一般の公共交通機関のみならず、定期航路のフェリーについても対象としてほしい。 |
| | | 「低炭素社会と循環型社会構築の推進」に関して、河川や海岸の漂着する流木やゴミ対策についても記載してほしい。 |
| | | "雇用の確保"については、自動車産業に係わらず、多様な産業での雇用の確保と促進を図ることを記載してほしい。 |
| ② 指標に関する意見 | | 5 |
| | 主な意見 | 地球温暖化の防止に関して「運輸部門におけるCO2排出量」 |
| | | 地域内外の交流強化における「国内貨物等輸送コスト低減 |
| | | 国際競争力の強化における「圏域内総生産の拡大率」 |
| ③ 事業に関する意見 | | 524 |
| | 道路整備事業 | 466 |
| | 鉄道整備事業 | 4 |
| | 空港整備事業 | 3 |
| | 港湾整備事業 | 6 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 4 |
| | 下水道事業 | 1 |
| | 治水事業 | 28 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 3 |
| | その他 | 9 |
| | 主な意見 | 地域の活力の向上に向けて、高規格幹線道路や地域高規格幹線道路等の幹線道路の整備を重点的に進め、早期にネットワーク化を図るべきである。 |
| | | 少子高齢社会に対応し、安全に安心して利用できる道づくり、バリアフリー化、交通安全対策を進めていくべきである。 |
| | | 良好な生活空間の確保に向けた生活関連道路の計画的整備、高次医療施設へのアクセス改善を図るべきである。 |
| | | コンパクトなまちづくりや生活の足の確保等により、地域活性化を図るべきである。 |
| | | 冬期間における交通の確保に向けて、除排雪の強化や克雪対策の拡充等を図るべきである。 |
| ④ その他 | | 167 |
| | 主な意見 | 国民・ユーザーが納得できる道路整備や維持管理に係る財源の確保に努めてほしい。 |
| | | 維持管理費も含め、国と地方の費用負担のあり方、役割分担について検討してほしい。 |
| | | 費用対効果（B/C）だけで判断するのではなく、地域の多面的な機能や住民生活の視点に立った総合的な評価制度を検討すべきである。 |
| 合計 | | 705 |

## 地方公共団体への意見照会結果（青森県）

| | | 青森県 |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 1 |
| | 主な意見 | 「東北ブロックの地方重点方針（主要事項）（素案）」を着実に推進してほしい。 |
| ② 指標に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ③ 事業に関する意見 | | 85 |
| | 道路整備事業 | 79 |
| | 鉄道整備事業 | 0 |
| | 空港整備事業 | 0 |
| | 港湾整備事業 | 2 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 1 |
| | 下水道事業 | 0 |
| | 治水事業 | 3 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 0 |
| | その他 | 0 |
| | 主な意見 | 高齢者の方々も安全・安心して利用できる道路づくりが必要不可欠である。 |
| | | 歴史・文化と共に生きるまちづくりに関する重点的な取り組みが必要である。 |
| | | 今後ますます増加する維持更新投資に対応した維持補修施策の拡充が必要である。 |
| ④ その他 | | 38 |
| | 主な意見 | 事業の実施にあたって、早い段階から市民の考えや意見が反映されるような取り組みが必要である。 |
| | | 事業の開発前や途中段階で必要性をチェックするなど事業ごとの評価を徹底することが必要である。 |
| | | B/Cだけでなく、将来の社会経済情勢の動向、地域の特性や文化・歴史などを考慮し、総合的な評価により、真に必要な整備を実施することを強く望む。 |
| 合計 | | 124 |

## 地方公共団体への意見照会結果（岩手県）

| | | 岩手県 |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ② 指標に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ③ 事業に関する意見 | | 107 |
| | 道路整備事業 | 92 |
| | 鉄道整備事業 | 0 |
| | 空港整備事業 | 1 |
| | 港湾整備事業 | 1 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 0 |
| | 下水道事業 | 1 |
| | 治水事業 | 8 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 2 |
| | その他 | 2 |
| | 主な意見 | 安心・安全な暮らしへの寄与度が高い高次救急医療施設までの早急な搬送経路の確保と大規模災害時の物資輸送の確保、積雪寒冷地等への対策としての道路整備が必要である。 |
| | | 市民が安心して定住できる治水事業への重点的な取り組みが必要である。 |
| | | 高齢者の視点から安全で安心な社会の構築のため、バリアフリー化を行政（国・県・市）はもとより、民間の各事業者等にも働きかけることが急務である。 |
| ④ その他 | | 32 |
| | 主な意見 | 集中投資などにより「スピード感」をもたらし、早期の政策効果を国民に示すことで信頼回復の道路行政を目指していただきたい。 |
| | | 道路整備のコスト縮減と併せたローカルルールの推進による事業の大幅なスピードアップを図ることが必要である。 |
| | | 地方では、費用対便益だけでは地域間格差を解消するには至らないため、新しい観点（人命、救急医療、防災など）から事業評価手法を取り入れ、地方部を優先的に整備する配慮をお願いしたい。 |
| 合計 | | 139 |

## 地方公共団体への意見照会結果（宮城県）

| | | 宮城県 |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 6 |
| | 主な意見 | ユニバーサルデザインについては、一般の公共交通機関のみならず、定期航路のフェリーについても対象としてほしい。 |
| | | 「低炭素社会と循環型社会構築の推進」に関して、河川や海岸の漂着する流木やゴミ対策についても記載してほしい。 |
| | | "雇用の確保"については、自動車産業に係わらず、多様な産業での雇用の確保と促進を図ることを記載してほしい。 |
| ② 指標に関する意見 | | 4 |
| | 主な意見 | 地球温暖化の防止に関して「運輸部門におけるCO2排出量」 |
| | | 地域内外の交流強化における「国内貨物等輸送コスト低減率」 |
| | | 国際競争力の強化における「圏域内総生産の拡大率」 |
| | | 循環型社会の形成における「循環利用率」 |
| ③ 事業に関する意見 | | 70 |
| | 道路整備事業 | 59 |
| | 鉄道整備事業 | 1 |
| | 空港整備事業 | 0 |
| | 港湾整備事業 | 0 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 1 |
| | 下水道事業 | 0 |
| | 治水事業 | 6 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 1 |
| | その他 | 2 |
| | 主な意見 | 山間部・中山間部に局地的に大規模被害が発生した場合、大量の土砂流出等の危険が増大することから、総合的な治水事業の推進が必要である。 |
| | | 津波災害の防止・軽減に関して重点的な取り組みが必要である。 |
| | | コンパクトで活力ある都市形成に関する重点的な取り組みが必要である。 |
| ④ その他 | | 17 |
| | 主な意見 | 関係機関との連携強化による活力ある地域づくりの推進が必要である。 |
| | | 将来にわたり我が国の安定的な発展を図るためには，地域社会の機能を十分に発揮させることであり，地域資源を有効に活用することが重要である。 |
| | | 費用対効果だけでなく、地域の多面的な機能提供の貢献度や住民生活の視点に立った評価を再考すべきである。 |
| 合計 | | 97 |

## 地方公共団体への意見照会結果（秋田県）

| | | 秋田県 |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ② 指標に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ③ 事業に関する意見 | | 63 |
| | 道路整備事業 | 55 |
| | 鉄道整備事業 | 0 |
| | 空港整備事業 | 1 |
| | 港湾整備事業 | 1 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 0 |
| | 下水道事業 | 0 |
| | 治水事業 | 3 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 0 |
| | その他 | 3 |
| | 主な意見 | 積雪寒冷地では、路面凍結や道路幅員の減少、吹雪による視界不良など多くの障害を抱えており、雪に強い道路と交通網の整備に努めることが必要である。 |
| | | 整備水準の低い堤防やダム等のハード対策と、ハザードマップの整備や避難体制の構築等のソフト対策が一体となった治水対策を推進することが必要である。 |
| | | 道路の新設に限らず、既存の道路ネットワークの機能向上とともに、道路それぞれの維持・整備に努める重点的な取り組みが必要である。 |
| ④ その他 | | 15 |
| | 主な意見 | 道路行政の推進については、多様なニーズに対応するための財源の確保が不可欠である。 |
| | | 整備にあたり、採算性や効率性により費用対効果を数値化する事はもっともであるが、地方と都市圏での価値観・充足感の違いも考慮いただきたい。 |
| | | これ以上都市部と地方部の格差が広がらないよう、事業評価手法に気象条件・住民の道路交通への依存度の度合等地域特性を考慮して欲しい。 |
| 合計 | | 78 |

## 地方公共団体への意見照会結果（山形県）

| | | 山形県 |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ② 指標に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ③ 事業に関する意見 | | 61 |
| | 道路整備事業 | 58 |
| | 鉄道整備事業 | 1 |
| | 空港整備事業 | 0 |
| | 港湾整備事業 | 0 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 1 |
| | 下水道事業 | 0 |
| | 治水事業 | 0 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 0 |
| | その他 | 1 |
| | 主な意見 | 町内に人工透析やお産ができる病院がなく、高度医療機関に通院する人たちにとって一分一秒が生死を分ける事になりかねないため、地域の道路整備は喫緊の課題である。 |
| | | 地方における公共交通の利便性確保は、教育環境の充実のために必要である。 |
| | | 既存の社会資本の、計画的で適切な維持改修による、土木施設・建築物の耐震化と延命化に関する重点的な取り組みが必要である。 |
| ④ その他 | | 25 |
| | 主な意見 | 経済的な効果のみを評価することになれば、厳しい地理的条件や人口の少ない地域では、新たな道路を整備すること極めて困難になり国土の均衡ある発展は望めない。 |
| | | 道路政策の中で重要なことは、国民全てが等しく安全で安心できる暮らしを確保できるかである。 |
| | | 従来のB/Cのみにとらわれることなく，歩道空間の確保や，無電柱化による防災面への考慮など，雪国である東北圏の圏域事情に合致するような整備指標の導入を推進していくことが必要である。 |
| 合計 | | 86 |

## 地方公共団体への意見照会結果（福島県）

| | | 福島県 |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 1 |
| | 主な意見 | 東北ブロックの現状と課題では、国民の将来生活に対する不安、ナショナルミニマムの確保といった視点を取り入れることが重要である。 |
| | | 東北ブロックの現状と課題では、人口減少や高齢化率、インフラの整備率、雇用状況、中核医療施設への所要時間など、東北地方の問題点と併せて、森林・農地の面積や都市圏への農林水産物・電力の供給量など、東北地方が日本全体に貢献している事項の両方を、なるべく具体的な数字を示して記載することが望ましいと考える。 |
| ② 指標に関する意見 | | 1 |
| | 主な意見 | 雇用創出の実績 |
| | | 製造品出荷額 |
| | | 観光客数 |
| | | 宿泊客数 |
| ③ 事業に関する意見 | | 66 |
| | 道路整備事業 | 63 |
| | 鉄道整備事業 | 0 |
| | 空港整備事業 | 0 |
| | 港湾整備事業 | 1 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 1 |
| | 下水道事業 | 0 |
| | 治水事業 | 0 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 0 |
| | その他 | 1 |
| | 主な意見 | 既存の高速道路施設を効率的に活用するため、スマートICの整備に関する重点的な取り組みが必要である。 |
| | | コンパクトシティの構築、TDM施策やITSの導入などソフト施策の積極的推進が必要である。 |
| | | 美しい景観・伝統的な街並みに調和した景観形成を推進する重点的な取り組みが必要である。 |
| ④ その他 | | 22 |
| | 主な意見 | 地方道路整備のための予算の安定確保が必要である。 |
| | | 遅れている地方の道路整備を着実に推進するため、必要な財源と予算の確保が必要である。 |
| | | 道路事業の評価手法について、地方の実情を十分考慮することが必要である。 |
| 合計 | | 90 |

## 地方公共団体への意見照会結果（新潟県）

| | | 新潟県 |
|---|---|---|
| ① 重点目標（将来の姿、重点戦略を含む）に関する意見 | | 1 |
| | 主な意見 | 東北ブロックは、柏崎刈羽や福島など多くの原子力発電所が立地するわが国の重要なエネルギー供給地域であり、それを強みとした社会資本の整備・地域振興や産業の振興等に関する取組みを重点戦略に盛り込むことが必要である。 |
| ② 指標に関する意見 | | 0 |
| | 主な意見 | |
| ③ 事業に関する意見 | | 72 |
| | 道路整備事業 | 60 |
| | 鉄道整備事業 | 2 |
| | 空港整備事業 | 1 |
| | 港湾整備事業 | 1 |
| | 航路標識整備事業 | 0 |
| | 都市公園事業 | 0 |
| | 下水道事業 | 0 |
| | 治水事業 | 8 |
| | 急傾斜地崩壊対策事業 | 0 |
| | 海岸事業 | 0 |
| | その他 | 0 |
| | 主な意見 | 格子状骨格道路については、太平洋側をはじめ他のブロックとの連携や交流の拡大に向けて、縦貫道路や横断道路の整備に取組む必要がある。 |
| | | 堤防の新設や改築、河道掘削などにより、治水安全度の確保を重点的に実施することが必要である。 |
| | | 既存ストックの長寿命化と計画的な更新が必要である。 |
| ④ その他 | | 18 |
| | 主な意見 | 画一的な整備を見直し、地域性を重視することが必要である。（ローカルルール適用の制度化） |
| | | 新規路線の採択用件として、経済性のみの判断基準の再検討が必要である。 |
| | | 既に事業化している道路整備については、出来る限り完了期間を明示、宣言することが必要である。 |
| 合計 | | 91 |